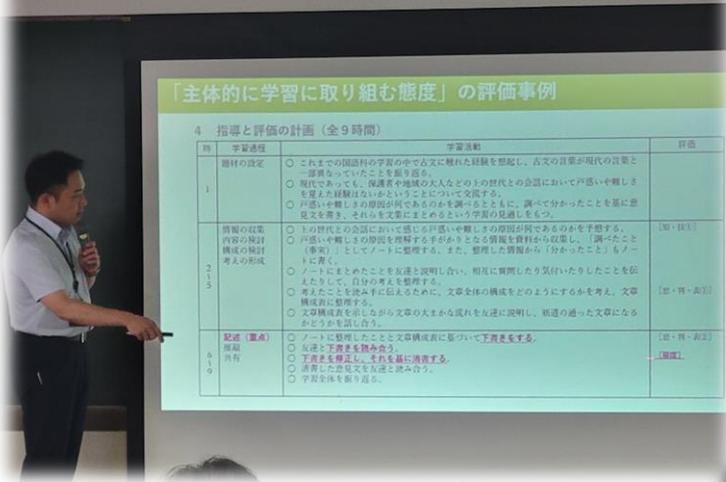


6年度

9 国語科指導

①令和6年 7月26日(金) 研修センター



「主体的に学習に取り組む態度」の評価事例

4 指導と評価の計画 (全9時間)

| 期 | 学習過程 | 学習活動 | 評価 |
|----------------------------|---------------------------------|--|----------------------------|
| 1 | 題材の設定 | ○ これまでの国語科の学習の中で古文に触れた経験を確認し、古文の言葉が現代の言葉とどう異なっていたかを振り返る。 ○ 現代であっても、保護者や地域の大人などの世代との会話において戸惑いや難しさを覚えた経験はないかについて交流する。 ○ 戸惑いや難しさを原因が何であるかを調べるともに、調べて分かったことを基に意見文を書き、それを文章にまとめるという学習の見直しをもつ。 | |
| 2 3 | 情報収集 内容の検討 構成の検討 考えの形成 | ○ 上の世代との会話において感じる戸惑いや難しさを原因が何であるのかを予想する。 ○ 戸惑いや難しさを原因を整理する手がかりとなる情報を資料から収集し、「調べたこと(事実)」としてノートに整理する。また、整理した情報から「分かったこと」もノートに書く。 ○ ノートにまとめたことを友達と説明し合い、相互に質問したり受け取りたりしたことを伝えたりして、自分の考えを整理する。 ○ 考えたことを決まらずに伝えるために、文章全体の構成をどのようにするかを考え、文章構成表を作成する。 ○ 文章構成表を示しながら文章の大きな流れを友達に説明し、軌道の通った文章になるかどうかを確認し合う。 | 【期・目1】 【期・目2】 |
| 4 5 6 7 8 9 | 記述(書き) 採点 共有 | ○ ノートに整理したことを文章構成表に基づいて下書きをする。 ○ 友達と下書きを読み合う。 ○ 下書きを修正し、それを基に完成させる。 ○ 準備した意見文を友達と読み合う。 ○ 学習全体を振り返る。 | 【期・目1】 【期・目2】 【期・目3】 |



「言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現したり、読み取ったりする力を育てる国語科指導と評価の在り方」

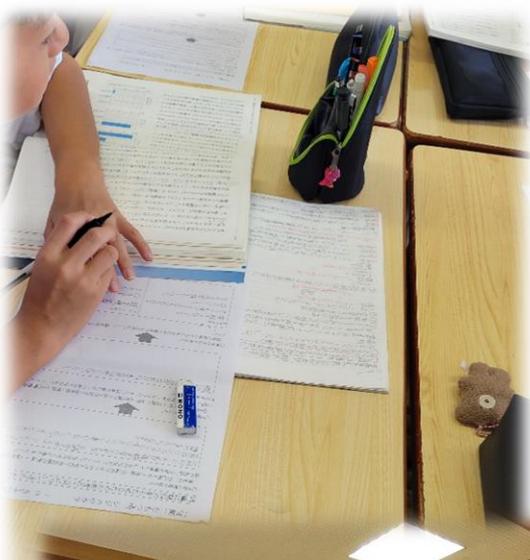
講義・交流

- ・言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現したり、読み取ったりする力を育てる国語科指導と評価の在り方について(～「読むこと」を中心に～)
- ・「読むこと」の指導の工夫・改善について

6年度

9 国語科指導

②令和6年 9月10日(火) 知新小・東光中



「言葉による見方・考え方を働かせ、適切に表現したり、読み取ったりする力を育てる国語科指導と評価の在り方」

研究授業・研究協議

東光中学校 第1学年 単元名「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ」

知新小学校 第5学年 単元名「たすねびと」